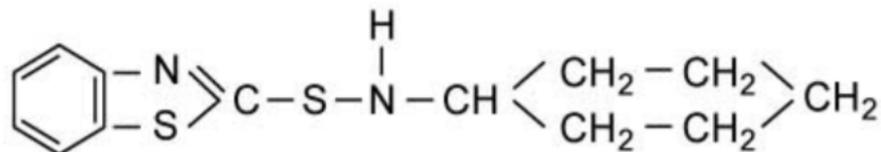


加硫促進剤 CBS

化学名 Nシクロヘキシル 2ベンゾチアゾールスルフェンアミド

分子式 $C_{13}H_{16}N_2S_2$



構造式

特性

オフホワイトの粉末または顆粒状です。わずかな臭いがありますが、無毒です。

また、比重は 1.31~1.34 で融点は 98℃以上です。一方で、ベンゼン、トルエン、クロロホルム、二硫化炭素、ジクロロメタン、アセトン、酢酸エチルに溶けやすく、エタノールに溶けにくく、水と希酸、希アルカリ、ガソリンには溶けません。

製品概要	項目	粉末	顆粒
	融点℃	98.0	98.0
	加熱減量, %	≤0.30	≤0.30
	純度%	≥97.0	≥97.0
	灰, %	≤0.30	≤0.30
	メタノール不溶性物質%	≤0.50	≤0.50
	遊離アミン, %	≤0.50	≤0.50
	ふるい残留物 (150um) %	≤0.1	試験対象外

作用様式:

CBS促進剤はより優れたスコーチ耐性を持ち加硫時間も短縮された準超促進剤です。耐スコーチ性、安全な処理、短い加硫時間、および高い加硫弾性率を備えた、非常にアクティブな製品です。また、加硫温度が138℃を超えると、加速効果が非常に強く、幅広い用途があります。EPDMで最も活性の高いスルフェンアミド促進剤であり、チウラムやジチオカルバメートなどのアルカリ促進剤で増強することができます。

包装 紙プラスチック複合袋、 25KG/袋

品質保持期限:

未開封の状態では湿気を避け涼しい場所で保管。最大1年有効。